

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ⊗ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。（例： 感電注意）
	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例： 分解禁止）
	しなければならない行為を示します。（例： プラグをコンセントから抜く）

警告

- 強制** 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
- 分解禁止** 本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
- 禁止** パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。特にCPUやVGAチップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチをOFFにした後、30分以上たってから作業することをおすすめします。
- 電源プラグを抜く** 液体や異物が内部に入ったら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 水場での使用禁止** 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
- 強制** 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。
- 強制** 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわってけがをする恐れがあります。
- 電源プラグを抜く** 煙が出たり変な臭いや音が出たら、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 禁止** 濡れた手で本製品に触れないでください。パソコンおよび周辺機器の電源プラグがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。
- 電源プラグを抜く** 本製品の取り付け/取り外しをするときは、パソコンおよび周辺機器の電源スイッチをOFFにし、コンセントから電源プラグを抜いてください。電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

切り取り

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理いたします。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社 パッファロー

本社 〒457-8520 名古屋南区柴田本通四丁目15番

お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL: () -

製品名	PC-MV3SX/PCI
シリアルNo.	製品本体に記載
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入さらないでください。

年月日	サービス内容	担当

切り取り

注意

- 強制** 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
- 禁止** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。
- 禁止** ハードディスク、MO、フロッピーディスクドライブなどのデータ格納用機器へのアクセス中は、パソコンや周辺機器の電源をOFFにして、リセットしないでください。データ消失・破損する恐れがあります。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 強制** 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 強制** ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア（MOディスク、フロッピーディスクなど）にバックアップしてください。とくに、修復・再現できない重要なデータは、オリジナル更新前・更新後と、常に二重のバックアップを作成することをおすすめします。次のような場合に、データが消失・破損する恐れがあります。
 - ・誤った使い方をしたとき
 - ・静電気や電磁的ノイズの影響を受けたとき
 - ・パソコンの電源スイッチをOFFにした直後に、すぐに電源スイッチをONにしたとき
 - ・長時間使っていなかったために電池が自然放電したとき
 - ・天災による被害を受けたとき
 上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負い兼ねますのであらかじめご了承ください。
- 禁止** 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
 - ・強い磁界、静電気が発生するところ
 - ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
 - ・ほこりの多いところ
 - 故障の原因となります。
 - ・けが、故障、破損の原因となります。
 - ・振動が発生するところ
 - 転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
 - ・平らでないところ
 - ・直射日光が当たるところ
 - 故障や変形の原因となります。
 - ・火気の周辺、または熱気のこもるところ
 - 故障や変形の原因となります。
 - ・漏電、漏水の危険があるところ
 - 故障や感電の原因となります。

禁止 アプリケーションソフトの動作中に電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。データ消失・破損する恐れがあります。

強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

「reserMail」の操作方法や製品情報は、下記エディシステクノロジー株式会社までお問い合わせください。
お問い合わせ先エディシステクノロジー株式会社
E-Mail: support@epoint.co.jp (reserMailに関するお問い合わせ)
info@irate.co.jp (EPGサイトに関するお問い合わせ)
※株式会社パッファローでは、「reserMail」に関するお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

弊社製品の情報は次の方法で入手できます

	製品情報 buffalo.jp
	サポート情報 86886.jp
	サポートセンター
	〒457-8520 名古屋南区柴田本通4-15 株式会社パッファロー
	本製品のサポートは下記で承っております。
	※ 電話番号のおかけ間違いがないようご注意ください。
	※ 事前にメモとペンを用意し、次の事項を確認しておいてください。
<東京> 03-5781-7260	・コンピュータ名と使用OS
月～金 9:30～19:00	・本製品の製品名とシリアルナンバー
土 9:30～12:00/13:00～17:00	・現象（具体的なエラーメッセージなど）
<名古屋> 052-619-1188	※ 受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
月～金 9:30～17:00 ※祝日を除く	最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

■ ユーザー登録について

弊社ホームページ(<https://online.buffalo.jp/>)にて、ユーザー登録できます。
※ ユーザー登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。
※ ユーザー登録後に製品を譲渡した場合、ユーザー登録は変更できません。
※ 本製品に対するサポートやバージョンアップなどのサービスは、ユーザー登録されている方であれば受けられます。

■ 修理について

製品をお送りいただく前に、マニュアルを参照して設定や接続が正しいかを再度ご確認ください。正しく接続や設定しても改善されない場合は、修理票と保証書の原本に必要事項をご記入の上、製品と一緒に送りください。修理票は、弊社ホームページにてダウンロード可能です。修理票の添付が困難な場合は、以下の事項をお調べになった資料と保証書の原本を添付して製品をお送りください。

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| ① 返送先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号] | ⑥ 発生頻度 [必ず/頻繁/時々/時間が経つと、他] |
| ② 平日昼間の連絡先 [氏名/住所/電話番号(内線)/FAX番号] | ⑦ コンピュータ [本体メーカー名/型番/シリアルナンバー] |
| ③ 修理対象の弊社製品名 | ⑧ ハードディスク [メーカー名/型番/シリアルナンバー] |
| ④ 弊社製品ハードウェア シリアルナンバー | ⑨ ディスプレイ [メーカー名/型番/シリアルナンバー] |
| ⑤ 弊社製品ソフトウェア シリアルナンバー | ⑩ その他周辺機器 [メーカー名/型番/シリアルナンバー] |
| ⑪ 具体的な症状/エラーメッセージ [ソフト名/メーカー名/バージョン] | ⑬ OS(オペレーティング・システム) |
| ⑫ 発生状況[始めから/ある日突然/環境を変えたら] | ⑭ 製品以外の添付品 [付属ソフトなど] |

製品送付先	〒456-0023 名古屋市熱田区六野2-1-3 中京倉庫27号棟 パッファロー 修理センター宛
電話番号	052-883-0570

※ ご依頼いただいた修理品以外に関するお問い合わせは承っておりません。製品に関するお問い合わせはサポートセンターへお願いします。
※ 宅配便など、送付の控えが残る方法でお送りください。郵送は固くお断り致します。
※ 送料は送り主様のご負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故に関しては、弊社は責任を負いかねますので、輸送会社に別途保証をしていただくなどの措置を取ってください。
※ 修理にお送りいただく際に、弊社への事前連絡は不要です。
※ ハードディスクやフラッシュメモリなどの記憶装置は、修理の際にデータを消去いたします。また、故障状態によっては記憶媒体の交換をすることがあります。お送りいただく前に必要なデータのバックアップを作成しておいてください。なお、データ復旧は承っておりませんのでご了承ください。
※ AirStation、BroadcastLink Stationは、修理の際に製品購入時の状態に戻すため、接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(秘钥)などお客様が書き込んだ設定内容が消去されます。修理完了後、再度設定が必要です。お送りいただく前に、設定内容をメモしておいてください。
※ 修理期間は、製品の到着後7日程度（弊社営業日数）を予定しております。

はじめにお読みください

2003年12月8日 初版発行 発行 株式会社パッファロー

BUFFALO

PC-MV3SX/PCI マニュアル

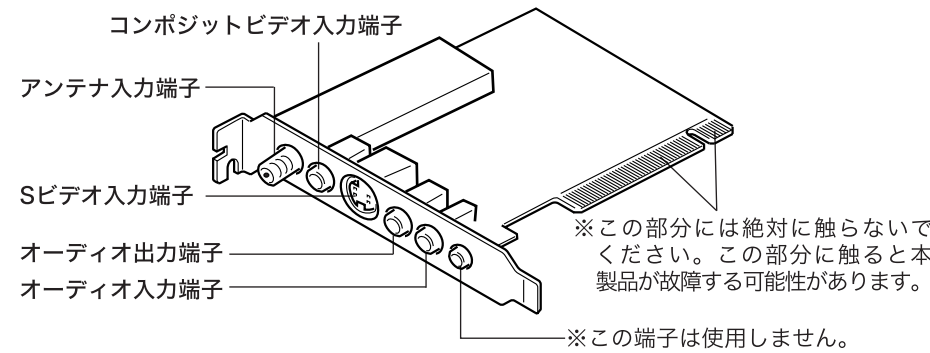
はじめにお読みください

このたびは、本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

ステップ1 箱に入っているものを確認しよう

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

PC-MV3SX/PCI..... 1個



メモ

ユーザー登録や修理のときにシリアルナンバーの入力が必要です。本製品をパソコンに取り付ける前に、本製品にシールで貼られているシリアルナンバー（14桁の数字）をP4の保証書に記入してください。

オーディオケーブル (0.3m) 1本 ユーティリティCD..... 1枚

はじめにお読みください (本紙) 1枚

※ ユーティリティCDには、本製品の付属ソフトウェアや電子マニュアルが収録されています。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。
※ 本製品の保証書は本紙に印刷されています。修理の際は必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒に送ってください。
※ 追加情報が別紙で添付されている場合は、必ず参照してください。

ステップ2 パソコンに取り付けよう

本製品をパソコンに取り付けます。

注意

- パソコンの電源スイッチをOFFにした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。特にCPUやVGAチップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチをOFFにして30分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 「CyberTrio-NX」がインストールされているPC98-NXシリーズを使用しているときは、「アドバンスモード」になっていることを確認してください。「CyberTrio-NX」のモードがアドバンスモードになっていないと、本製品の設定や確認ができないことがあります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

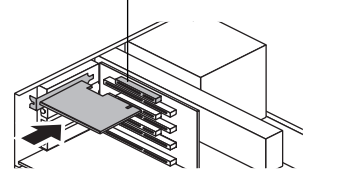
1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチをOFFにし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 空いているPCIバススロットカバーを取り外します。PCIバススロットの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。取り外したネジは本製品を固定するときに使用します。紛失しないように注意してください。

4 本製品をPCIバススロットのコネクタに差し込みます。空いているPCIバススロットなら、どこに差し込んでもかまいません。

PCIバススロットのコネクタ



本製品の端子部がPCIバススロットのコネクタに完全に挿入されるまで、しっかりと差し込んでください。

右上へつづく

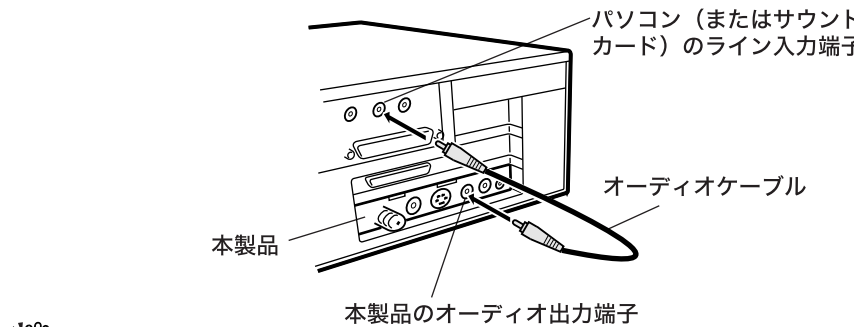
5 手順**3**で取り外したネジで本製品を固定します。

6 パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

7 電源ケーブルをコンセントに差し込みます。

ステップ3 オーディオケーブルを接続しよう

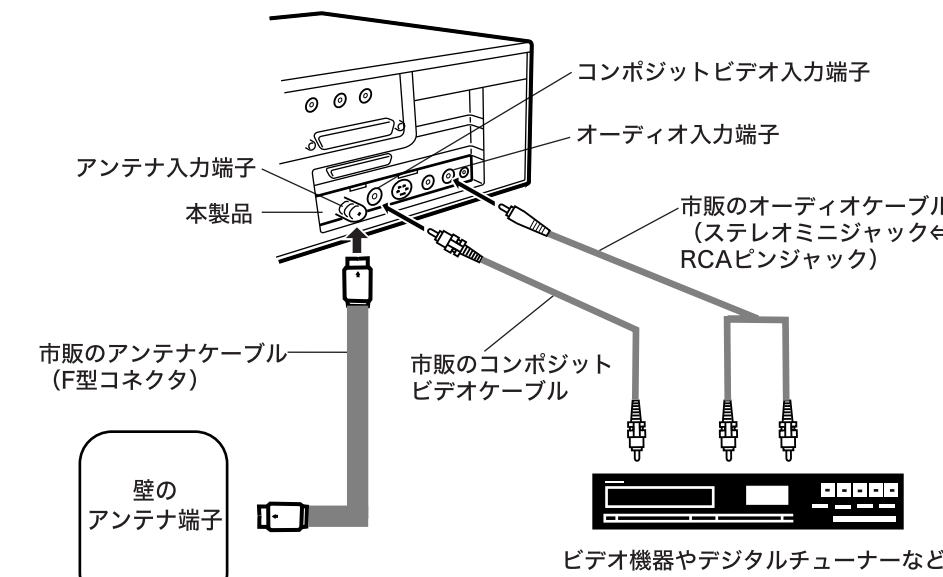
テレビやビデオの音声を出力するには、パソコンのサウンド機能を使用します。以下のように本製品のオーディオ出力端子とパソコン（またはサウンドカード）のライン入力端子を、付属のオーディオケーブルで接続してください。



注意 サウンド機能がない（ライン入力端子がない）システムでは、音声が出れません（音声付動画ファイルも作成できません）。必要に応じてサウンドカードを用意してください。

ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう

本製品に壁のアンテナ端子やビデオ機器、デジタルチューナーなどを接続します。以下の図のように接続してください。※壁のアンテナ端子やビデオ機器などと接続するケーブルは、本製品に付属しておりません。市販のケーブルをお使いください。



注意 ・アンテナケーブルを壁のアンテナ端子に接続できない場合や、壁にアンテナ端子がない（アンテナケーブルが壁からでている）場合は、別途変換アダプタ等をご用意ください。
・デジタルチューナーを接続する場合は、デジタルチューナーをデジタル放送に対応したアンテナシステムとも接続してください。接続方法は、デジタルチューナーのマニュアルを参照してください。

メモ ・ビデオ機器などにSビデオ出力端子がある場合は、本製品のSビデオ入力端子と市販のSビデオケーブルで接続することをお勧めします。コンポジットケーブルで接続するよりも高画質の画面を表示できます。なお、Sビデオケーブルで接続するときは、コンポジットケーブルを接続する必要ありません。
・すでに壁のアンテナ端子とテレビを接続している場合は、市販のアンテナ分配器をご利用ください。アンテナ分配器を利用すれば、本製品とテレビをどちらも接続できるようになります。

次ページへつづく

ステップ5 インストールしよう

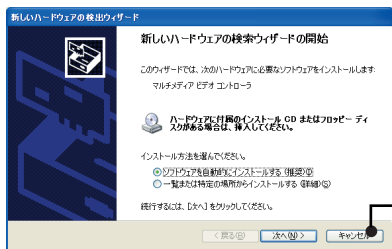
本製品のドライバや付属のソフトウェアをインストールします。以下の手順でインストールしてください。

1 周辺機器→パソコンの順に電源をONにします。

注意

WindowsXP/2000をお使いの方はコンピュータの管理者権限があるユーザー名でログインしてください。それ以外のユーザー名では正常にインストールできません。

2 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックします。
※以下の画面はWindowsXPの場合の例です。



[キャンセル]をクリックします。

3 ユーティリティCDをパソコンにセットします。



1 「PC-MV3Sシリーズのセットアップ」を選択します。

2 [開始]をクリックします。

メモ

この画面が表示されないときは、ユーティリティCD内の「EasySetup.exe」をダブルクリックしてください。

5 画面の指示に従って、ドライバ→PCastTVの順にインストールします。

注意

インストール時に再起動を求めるメッセージが表示されることがあります。この場合は、パソコンを再起動して手順7に進んでください。

メモ

PCastTVのインストールすると、reserMail（携帯電話からの録画予約ソフト）も同時にインストールされます。

6 以下の画面が表示されたら、[再起動]をクリックして、パソコンを再起動します。



[再起動]をクリックします。

7 パソコンが再起動します。

以降の手順はお使いのパソコンによって異なります。お使いのパソコンに合わせてお読みください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール
地上デジタル放送は、関東・中京・近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の施策として決定されています。

デジタル放送を見るには
本製品はアナログ放送受信用の製品のため、デジタル放送を受信することができません。デジタル放送を見るには、市販のデジタルチューナーとデジタル放送に対応した受信アンテナシステムが必要です。P1「ステップ4 アンテナやビデオ機器と接続しよう」を参照して、本製品とデジタルチューナーを接続してください。なお、番組によっては、著作権保護の目的により録画や一度録画した番組のダビング（コピー）ができない場合があります。

※本製品でチャンネルの変更や設定をすることはできません。チャンネルの変更はチューナーで行ってください。
※デジタルチューナーが、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーの場合、1台でそれぞれの放送をご覧頂けます。

WindowsXPをお使いの場合

8 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



[続行]をクリックします。

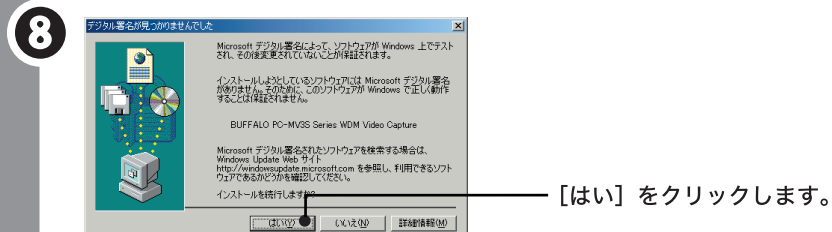
※マイクロソフト社によってWindows上で動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2003年12月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

10 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

11 手順8～10を2回繰り返します。

以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

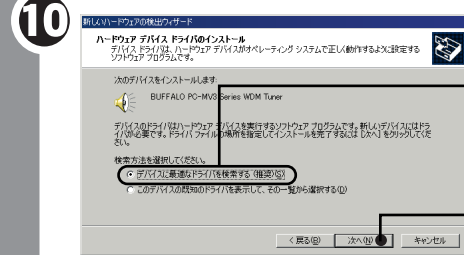
Windows2000をお使いの場合



[はい]をクリックします。

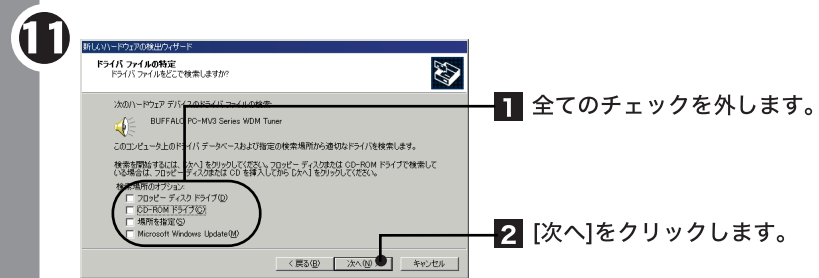
※マイクロソフト社によってWindows上で動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2003年12月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

9 「新しいハードウェアの検索ウィザード」画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



1 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択します。

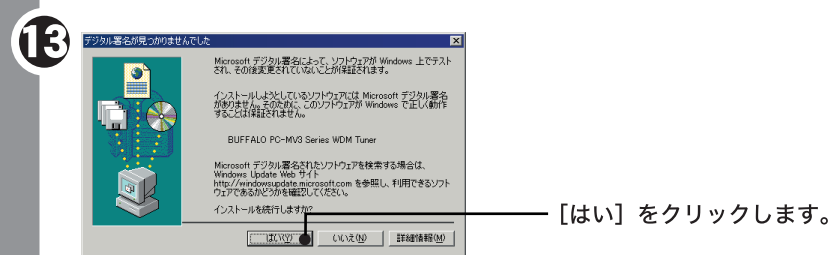
2 [次へ]をクリックします。



1 全てのチェックを外します。

2 [次へ]をクリックします。

12 [次へ]をクリックします。



[はい]をクリックします。

※マイクロソフト社によってWindows上で動作が確認されたソフトウェアには、デジタル署名が付けられています。2003年12月現在、このドライバにはデジタル署名が付けられていませんが、製品は正しく動作します。

14 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

15 手順9～14を繰り返します。

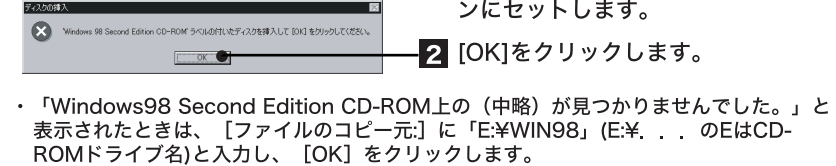
以上でドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

WindowsMe/98SEをお使いの場合

パソコンが起動したらドライバとソフトウェアのインストールは完了です。

注意

以下の画面が表示された場合ときは？



1 Windows98SEのCD-ROMをパソコンにセットします。

2 [OK]をクリックします。

「Windows98 Second Edition CD-ROM上の(中略)が見つかりませんでした。」と表示されたときは、「ファイルのコピー元」に「E:\WIN98」(E:\. . . のEはCD-ROMドライブ名)と入力し、「OK」をクリックします。

メモ

ドライバをインストールすると、「デバイスマネージャ」の[サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ]に本製品が次のように登録されます(3つ登録されます)。
- BUFFALO PC-MV3S Series WDM Video Capture
- BUFFALO PC-MV3S Series WDM Tuner
- BUFFALO PC-MV3S Series WDM Crossbar

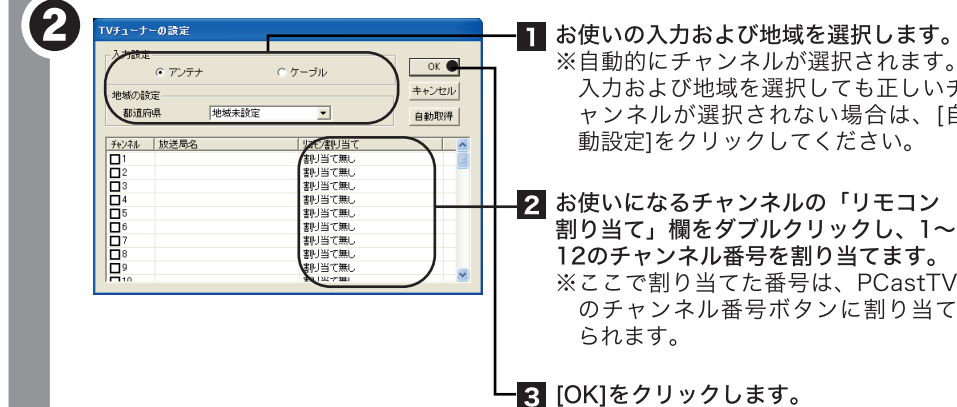
※WindowsXP/2000をお使いの場合 [デバイスマネージャ] は、次の方法で表示できます。[マイコンピュータ] アイコンを右クリック → [管理] をクリック → [デバイスマネージャ] をクリックします。

※WindowsMe/98SEをお使いの場合 [デバイスマネージャ] は、次の方法で表示できます。[マイコンピュータ] アイコンを右クリック → [プロパティ] をクリック → [デバイスマネージャ] をクリックします。
※登録された本製品のアイコンに「!」が付いている場合は、インストールに失敗しています。簡単セットアップで[BUFFALO製ソフトの個別インストール]から[PC-MV3Sドライバの削除]を行った後、再度インストールを行ってください。

ステップ6 チャンネルを設定しよう

本製品の操作(テレビ視聴、録画、再生など)はPCastTVで行います。ここではPCastTVを起動し、チャンネルの設定を行います。

1 デスクトップのPCastTVをダブルクリックします。



1 お使いの入力および地域を選択します。
※自動的にチャンネルが選択されます。入力および地域を選択しても正しいチャンネルが選択されない場合は、[自動設定]をクリックしてください。

2 お使いになるチャンネルの「リモコン割り当て」欄をダブルクリックし、1～12のチャンネル番号を割り当てます。
※ここで割り当てた番号は、PCastTVのチャンネル番号ボタンに割り当てられます。

3 [OK]をクリックします。

注意

上記の手順は、初めてPCastTVを起動したときのみの手順です。今後チャンネルの設定を変更したい場合は、電子マニュアルを参照してください。

3 PCastTVが起動します。

ステップ7 パソコンでテレビを楽しもう

以上で本製品のセットアップは完了です。PCastTVを使ってテレビを見たり、録画や再生を試してみよう。PCastTVの使用法は、電子マニュアルを参照してください。

注意

電子マニュアルには本製品をお使いになる上での注意事項や設定方法が記載されています。PCastTVをお使いになる前に必ずお読みください。

電子マニュアルを見るには

本製品の使用方法や注意事項などは、ユーティリティCDに収録されている電子マニュアルを参照してください。電子マニュアルは、以下の手順で見ることができます。

- 1 ユーティリティCDをパソコンにセットします。
- 2 [PC-MV3Sシリーズのマニュアルを読む]を選択し、[開始]をクリックします。

※Acrobat Readerの使いかたは、ヘルプ(「ヘルプ」 - [Readerのヘルプ])を参照してください。※画面上で見つからないときは、紙に印刷してお読みください。

使ってみよう

ここでは、本製品でできることを簡単に案内します。詳細な説明や使用方法、注意事項等は電子マニュアルを参照してください。

注意

- はじめてお使いになる場合は、電子マニュアルの「第1章お使いになる前に」を参照して、注意事項の確認や、パソコンの設定を行ってください。
- あなたが録画・録音した映像や音声は、個人として楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断で使用できません。



チャンネルを変える

▲ または ▼ でチャンネルを変更します。また、ステップ6でリモコン割り当てを設定したチャンネルには、チャンネル番号ボタンで直接変更できます。(チャンネル番号ボタン)

映像入力を切り変える

テレビ入力やSビデオ入力、コンポジットビデオ入力はTV をクリックして変更します。

録画する

録画を開始するときは、[REC] をクリックします。録画を終了するときは、[STOP] をクリックします。また、録画予約をすることもできます(デジタル放送は非対応です)。詳しくは、電子マニュアルを参照してください。

静止画をキャプチャする

静止画をキャプチャときは、[Still] をクリックします。

録画した映像や静止画を見る

録画した映像やキャプチャした静止画を見るときは、[File] をクリックして見たいファイルを選択します。

追っかけ再生する

追っかけ再生とは、録画中の映像を巻き戻して見たり、気に入ったシーンを繰り返し見たりできる機能です。追っかけ再生は、電子マニュアルの「2.11 追っかけ再生(タイムシフト)を使ってみよう」を参照してください。

DVD-Videoを作る

DVDライティングドライブをお使いの場合、録画した映像からオリジナルのDVD-Videoを作成できます。DVD-Videoの作成方法は、電子マニュアルの「2.13 DVD-VideoやVideo CDを作るう」を参照してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されること、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

保証契約約款

この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条件に同意できない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却ください。なお、この約款より、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)

- この保証は、保証書(保証書)とは、製品名および保証期間をその記入したうえで弊社管理を目的として発行された証明書となります。
- この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を動作させた場合であっても、製品が正常に機能しない状態をいいます。
- この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で修理を行います。修理に必要となる部品は、お客様が負担します。
- この約款において、「無償修理」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修理をお断りする場合があります。
- この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合、無償修理が適用されないとき、お客様が修理費用を負担して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
- この約款において、「製品」とは、弊社が販売した製品に限り、本体部分のみならず、付属品および部品を含むものとします。

第2条(無償保証)

- 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間中弊社に対し修理を依頼することにより、無償修理の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間中であっても無償修理の適用を受けることができません。
- 修理を依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
- ご購入頂いた保証書が、製品およびご購入日等の重要事項が記載または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合。
- お客様が製品をお使いの取り扱い、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の修理により故障または破損した場合。
- 火災、地震、雷害、風水害、その他天災地災、または、異常な電圧などの外部要因により、故障または破損した場合。
- 前掲の製品が自然劣化または自然腐食し、消耗部品を取り換える場合。
- お客様が修理する場合は、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)

- この保証の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
- 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターへご送付ください。修理センターについては本紙「修理について」をご確認ください。尚、送料はお客様が負担していただきます。また、ご送付時には保証書など送付控えが戻る方法でご送付ください。郵送による修理は行いません。
- 修理は、製品の劣化した部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理に要する場合は修理費用が製品価格と同額の場合には、保証書の交換またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。
- 修理センターが修理を拒否し、修理の可否については、弊社に連絡を依頼する場合は修理費用が製品価格と同額の場合には、保証書の交換またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただきます。
- 有償修理により、交換された部品または部品等についても、弊社にて適宜保証期間をさせていただきますが、修理のご依頼された製品はお客様からお持ち帰りいただき、保証期間を延長いたしません。但し、保証書の住所とご送付先住所が異なる場合は、保証期間を延長いたしません。

第4条(免責事項)

- お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任、当該製品の購入代金を保証いたしません。
- お客様がご購入された製品について、盗難や焼損があった場合は、この保証の規定は適用されず、無償にて当該製品を交換または修理のない製品と交換させていただきますが、当該製品に該当する損害賠償責任を負いません。
- 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に限定するものであり、ハードディスク等のデータ記録装置について、記録されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)

この保証は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社に定める保証を致しません。